

組織基盤確立委員会事業計画（案）

組織基盤確立委員会 委員長 伊澤 省人

倉吉青年会議所は、創設より地域活性化と青少年育成、自己研鑽に重きを置き、高い志を持って活動を行ってきました。しかし、時代の変化や会員数の減少により、組織力の低下が見受けられ、今後、倉吉青年会議所が一青年団体として社会的責任を果たし、尚且つ、魅力ある団体として存続していけるのか不安が頭を擡げます。個々をとっても、責任感と倫理観は希薄なものになり、自己を正当化することで、ますますの組織弱体化が心配されます。今、倉吉青年会議所に求められている事は、会員同士の団結による組織力であり、強い責任感と高い倫理観を持ったリーダーを育成することが必要です。

まず、今年度から新に設けられた議案上程システムの活用により、議案上程の負担軽減を図ります。更に、例会運営を通年で組織基盤確立委員会が行うことで、魅力ある事業構築が行える時間を確保します。そして、委員会内のチームワークとフォローしあえる体制を確立し、月ごとに責任者を決め、リーダーとして設営準備を行い、次月に改善点を報告することで、一人ひとりが主役となり、スキルアップできる例会運営を推進します。広報活動の一環として各委員会の活動情報を集約し、ホームページとSNSで情報発信を行います。1月・8月の総会例会、11月の臨時総会・創立記念例会では、厳粛且つ規律ある運営を行い、先輩方や来賓の方々をお迎えします。そして、活動への理解を深めてもらう目的で、12月に家族親睦会を実施し、会員・家族間の親睦を図ります。

効率化による時間確保は、各委員会の負担軽減を実現し、更には、生き生きと責務を全うできる環境を創出します。そして、活動を通じて、すべての会員がこの町のために、責任と使命を果たす一翼を担っていることを深く認識し、誇りをもって活動できる仲間づくりの実現から、相手を尊重し、信頼しあえる強固な組織へと変わっていくと確信しています。

<事業計画>

1. 総会・理事会・例会運営に関する事項
2. ホームページ、SNS等による情報発信に関する事項
3. 地域行事・会員間の交流に関する事項